

## 令和 8 年度 休日の部活動地域展開の完全移行に伴う支援策について

令和 8 年 4 月より実施される休日の部活動地域展開に際し、生徒の活動環境の確保と保護者の負担軽減を図るため、以下 3 つの支援策を実施します。

### 1. 指導体制の激変緩和措置(指導者ボランティアへの支援)

移行初期における指導体制の不足や安全面のリスクを解消するため、地域クラブの指導員として登録していない教職員が、ボランティアとして休日の活動を支援する場合に謝礼を支給します。

#### (1)目的

- ・新制度への移行期(特に 4 月～7 月)における現場の混乱防止と安全確保。
- ・大会前などの活動における指導体制の補完。

#### (2)対象

- ・地域クラブに指導者登録をしていない教職員。
- ・休日の練習や練習試合等に、校長の許可を得てボランティア参加する場合。

#### (3)支援内容

- ・謝礼を支給。
- ・スポーツ安全保険(学校管理外)への加入を公費で負担。

#### (4)実施期間

- ・令和 8 年 4 月 ～ 7 月末まで(4 ヶ月間限定)  
※1 人あたり最大 4 回、各部活動 2 名までを上限とする。

### 2. 新制度初月の保護者負担軽減(4 月分会費の補助)

部活動の地域展開に伴い、新たに導入する受益者負担への理解と円滑な移行を促すため、新制度初月となる4月の会費を補助します。

#### (1)目的

- ・初めて費用負担が発生する新中学 2・3 年生に対し、家計負担増感を緩和するとともに、1ヶ月間の体験期間としてとらえ、多くの生徒が地域クラブ活動に参加できるようにする。

#### (2)対象

- ・令和 8 年 4 月時点で地域クラブに登録した新中学 2・3 年生および義務教育学校 8・9 年生。  
※新中学 1 年生および義務教育学校 7 年生は 4 月が体験期間扱いのため対象外(負担なし)。

#### (3)支援内容

- ・4 月分の月会費(3,500 円)相当額を全額補助(保護者負担なし)。

### 3. 経済的困窮世帯への支援

経済的な理由によって生徒がスポーツ・文化活動の機会を失うことがないように、支援を行います。

#### (1)目的

- ・家庭の経済状況に関わらず、希望する生徒が地域クラブ活動に参加できる環境を保障する。

#### (2)対象

- ・生活保護費若しくは就学援助費の「要保護(生活保護世帯)」または「準要保護」認定を受けている世帯の生徒。

#### (3)支援内容

- ・会費の全額公費負担(最大:年会費 5,000 円 + 月会費 3,500 円 × 12 ヶ月)

### ■ 予算概算総額

本事業に伴う令和8年度予算は以下の通りです。

事業区分	予算額	備考
① 指導者ボランティア支援	1,248 千円	謝礼および保険料含む
② 4 月分会費補助	4,907 千円	1 ヶ月分会費補助
③ 困窮世帯支援	6,437 千円	年間通じた会費支援
④地域展開協議会委員謝金	162 千円	年 3 回開催予定
合計	12,754 千円	

※各事業の予算額は、想定される参加人数および加入率等に基づき算出した見込み額です。